

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	unico八王子		
○保護者評価実施期間	令和7年10月20日		～ 令和7年10月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	29	(回答者数) 19
○従業者評価実施期間	令和7年10月20日		～ 令和7年10月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数) 9
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年11月4日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	活動プログラムが充実している	毎回バラエティに富んだ内容を考案して、定化しないよう工夫している。	固 考案する職員が単調な思考にならないよう、客観的に事業所全体で底上げていく
2	明るく広々とした、開放的かつ安全な支援室の確保。	全力で身体を動かせるようスペースは確保しているが、製作や読書等もできる部分も十分に確保して、なおかつ視覚が無いよう安全面も十分に配慮している。	児童のニーズを拘って遊具や活動備品を頻繁に導入しているが、支援室の広さと安全面は十分に意識していく。
3	保護者様方との、お子さんの発達の状況や課題についての共通理解ができています。	教室の状況、過ごし方を詳しくお伝えしていると同時に、保護者様のお悩み等も職員全体で共有。	日々のミーティングに更に時間をかけ、目的や課題を職員全員で共有して支援に取り掛かり、不安や心配をできるだけ解消させていただけるよう努力していく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域の皆様との連携	事業所での日々の支援に集中しているということもあるが、近隣地域の皆さまや高齢者の方々との交流も重ねていきたい	スケジュールを決めて定期的な交流を計る
2	放課後児童クラブや児童館との交流	特性のないお子さんと活動する交流を設けてこなかった	必要に応じて他施設や関係機関との連携を行っていききたい。児童たちが交流をもてるような楽しく興味やわく企画等の主催を考えていきたい。
3	保護者様方同士の連携	個々の保護者様方とは日々密に連携させていただいているが保護者様方同士の横のつながりが希薄に感じられる。	定期的に保護者会を開催していききたい

放課後等デイサービス 自己評価表 unico八王子

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	●		
	2	職員の配置数は適切であるか	●		
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	●		
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	●		
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	●		
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	●		
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		●	第三者機関からの評価を受ける代わりに、本社職員を事業所に派遣して評価を行う内部監査制度を年2回実施しております。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	●		月1回以上の定期的な支援に関する研修を実施したり、新入社員向けの研修を実施するなど、充実した教育体制を整えております。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	●		
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	●		職員間で情報交換を行っております。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	●		
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	●		
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	●		
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	●		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	●		
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	●		支援終了後と翌日の朝礼時に職員でMTGを行い、振り返り・気付いた点の共有を実施しています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	●		
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	●		
関係機関や保護者との連携	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	●		
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	●		
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	●		
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	—	—	事業所内にこれまで該当する利用者はいませんが、受け入れをする場合には、主治医等と連絡体制を整える等対応したいと考えております。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		●	ご利用者様のご希望がある場合のみの情報共有とさせていただきます。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	—	—	事業所内にこれまで該当する利用者がないため、提供はしていませんが、今後障害福祉サービス事業所へ移行するケースがある場合には対応したいと考えております。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		●	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		●	活動目的で児童館等を利用することはございます。今後取り組んでいきたいと考えております。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		●	現状はできておりませんが、今後検討しております。

	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	●		
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		●	保護者研修のようなプログラムはありませんが、送迎時やアプリ等で保護者と対話し、お子さまの様子やどのような支援をしているかなどをお伝えするようにしております。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	●		
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	●		
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		●	初年度はありました。今後検討いたします。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	●		
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		●	現在はブログとインスタグラムのためのため、今後検討いたします。
	35	個人情報に十分注意しているか	●		
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	●		
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		●	開所当時から理想ではあります。今後検討していきたいです。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	●		ご契約時にご説明しております。また、ご利用者のお申し出があれば、随時対応いたします。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	●		定期的な訓練(地震・火災等)を行っております。また、避難訓練実施時は、日々の連絡帳(アプリ)にてその旨をご連絡しております。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	●		
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	●		
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	●		
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	●		